

磐梯山



特産品の桃



鶴ヶ城



布引高原



大内宿



アクアマリンふくしま



“地方創生”が国を挙げての重要課題であると示された今、地方は、人口急減や少子高齢化の未来に対応すべく、数十年後の地域のあるべき姿をしっかりと見据え、それを実現できる持続可能な地域づくりをしていかなければなりません。

現在、福島県では、「ふくしまから“チャレンジ”をはじめよう。」を合言葉に、東日本大震災及び原子力災害からの復興の取組を新たなステージへと進め、地域の資源を生かした地方創生に取り組んでいます。また、全国の多くの自治体でも同様に、知恵を絞りながら地方創生に向けて様々な取組を進めています。

本フォーラムはこうした各地域における地方創生の先駆的な考え方や事例を紹介し、真に地方創生に資する効果的な施策とは何かなどについて考えていきます。



日時 平成27年 7月10日(金)
13時30分～16時30分 [開場12時30分]

会場 会津大学講堂 (福島県会津若松市一箕町鶴賀)

プログラム

●基調講演 大南 信也 (NPO法人グリーンバレー 理事長)
「創造的過疎」による地方創生

大南 信也(おおみなみ しんや)

1953年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学院修了。過疎地域が生き残るための解決策を見いだそうと、90年代初頭よりアートや環境を柱に地域と世界をつなぎ、グローバルな視点での地域活性化を展開。ワークインレジデンスによる若者や起業家の移住、ITベンチャー企業のサテライトオフィス誘致による雇用の創出などに取り組む。ふるさとづくり有識者会議委員(内閣官房)、地域イノベーション有識者懇談会委員(総務省)、文化審議会文化政策部会委員(文化庁)、徳島大学客員教授、四国大学特認教授。



●パネルディスカッション
コーディネーター

岡崎 昌之 (法政大学 名誉教授、福島県地域創生・人口減少対策有識者会議 座長)

パネリスト [五十音順]

井上 恭介 (NHK エンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー)

大南 信也 (NPO法人グリーンバレー 理事長)

関 元弘 (ななくさ農園 代表、福島県地域創生・人口減少対策有識者会議委員)

藤田 志穂 ((一社)全国食の甲子園協会 会長、Office G-Revo 株相談役)



交通のご案内

- 鉄道：JR会津若松駅下車
 - 路線バス：会津バス 会津若松駅前2番乗り場より「中央病院・居合団地線」に乗り、「会津大学前」下車 / 約10分
 - タクシー：JR会津若松駅より約10分
 - 自家用車：磐越自動車道「会津若松IC」より約10分
- ※駐車可能台数に限りがございます。駐車場が満車の場合は駐車できません。あらかじめご了承ください。

【同時開催事業】(主催：会津若松市)
 エクスカーション：木質バイオマス発電所・CLT工法建築物見学会
【日 時】平成27年7月10日(金) 8:30～13:00(※予定)
【見学施設】木質バイオマス発電所 (FIT(固定価格買取制度)認定第1号) CLT工法建築物 2棟(日本初のCLT建築ほか)
【定 員】50名程度(※先着順)
【参加費】1,000円/人(資料代)
【問合せ先】会津若松市地域づくり課
 TEL: 0242-39-1202
 E-mail: shinko@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp



入場無料
定員400名



地方創生フォーラムin福島
地方創生のカギは地域が真に再生するためには

プログラム

12:30	開場・受付
13:30	開会 開会挨拶
13:40	基調講演 「創造的過疎」による地方創生 大南 信也 (NPO法人グリーンバレー 理事長)
14:40	休憩
14:50	パネルディスカッション 「地方創生のカギ ～地域が真に再生するためには～」 コーディネーター 岡崎 昌之 (法政大学名誉教授、福島県地域創生・ 人口減少対策有識者会議 座長) パネリスト [五十音順] 井上 恭介 (NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー) 大南 信也 (NPO法人グリーンバレー 理事長) 関 元弘 (ななくさ農園 代表、福島県地域創生・ 人口減少対策有識者会議 委員) 藤田 志穂 ((一社)全国食の甲子園協会 会長、Office G-Revo(株)相談役)
16:30	終了

応募要項

参加申込み方法

下記の参加申込書によりファックスをいただくか、メールまたはハガキに必要事項(郵便番号・住所・氏名・職業・電話番号・参加人数)をご記入の上、お申込みください。

※先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。

お問合せ・お申込先

一般財団法人地域活性化センター 地域づくり情報課
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
TEL : 03-5202-6138 FAX : 03-5202-0755
E-mail : jouhou@jcrd.jp
URL : <http://www.jcrd.jp/>

出演者プロフィール

パネルディスカッション

▶コーディネーター



岡崎 昌之(おかざき まさゆき)

法政大学名誉教授、福島県地域創生・人口減少対策有識者会議座長
1945年岡山県生まれ。70年早稲田大学卒業後、(財)日本地域開発センターに入り、企画調査部長、月刊『地域開発』編集長等を歴任。94年福井県立大学教授。2001年法政大学現代福祉学部教授。06～07年学部長。15年から名誉教授。地域経営論、地域ツーリズム論等を担当。北海道池田町、栃木県茂木町、福井県三方町、熊本県小国町、大分県湯布院町、沖縄県読谷村他のまちづくりや計画策定に参画。全国町村会「道州制と町村に関する研究会」委員、地域づくり団体全国協議会会長、全国地域リーダー塾主任講師(地域活性化センター)などを務める。

▶パネリスト



井上 恭介(いのうえ きょうすけ)

NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー
1964年生まれ。87年東京大学法学部卒業、NHK入局。静岡局・報道局・大型企画開発センター・広島局などを経て現職。ディレクター、プロデューサーとして報道番組の制作の従事。主な制作番組にNHKスペシャル「オロヒ オハラセ下サイ〜ヒロシマ・あの日の伝言〜」(集英社新書から「ヒロシマ 被爆の伝言」として書籍化)「マネー資本主義」(新潮文庫から同名書籍化)「自動車革命」「終わりなき被爆との闘い〜被爆者と医師の68年〜」などがある。



関 元弘(せき もとひろ)

ななくさ農園 代表、福島県地域創生・人口減少対策有識者会議委員
1971年東京都生まれ。宇都宮大学卒業後、農水省入省。人事交流により旧東和町役場に2年間勤務。2004年農水省を退職。06年二本松市に移住し、有機農業に取り組む。11年農業の6次化を目指し「ななくさナノブルワリー」を立ち上げ地域オリジナル発泡酒の製造を始める。12年地域内の農家と共に「ふくしま農家の夢ワイン(株)」を設立。また、13年3月に設立された「あぶくま農と暮らし塾」において、地域内外の者が共に学び交流する活動にも取り組んでいる。オーガニックふくしま安達代表幹事、ふくしま農家の夢ワイン(株)取締役、あぶくま農と暮らし塾幹事、二本松市消防団東和地区隊ラッパ隊員。



藤田 志穂(ふじた しほ)

(一社)全国食の甲子園協会 会長、Office G-Revo(株)相談役
1985年千葉県生まれ。高校卒業後ギャルのイメージを一新させる「ギャル革命」を掲げ、19歳で起業。ギャルの特性を活かしたマーケティング会社を設立し2008年末に退社。現在はOffice G-Revo(株)を設立し、高校生の夢を応援する食の甲子園「ご当地!絶品うまいもん甲子園」を企画し、全国の高校生との交流を通じて、人材育成や地域活性化等を行っている。



大南 信也(おおみなみ しんや)

NPO法人グリーンバレー 理事長
※基調講演に引き続き出演。

地方創生フォーラム in 福島 参加申込書 FAX:03-5202-0755

団体・会社名			
連絡先住所	〒		
電話・FAX	電話 () - 内線()	FAX () -	
参加者氏名	所属部署・役職	参加者氏名	所属部署・役職
①		④	
②		⑤	
③		⑥	

※ご応募いただいた方の個人情報、は入場証の発送以外の目的には使用いたしません。 ※記入票が足りなくなった場合は、この用紙をコピーしてお申込みください。
※後日入場証をお送りしますので、当日お持ちください。